

燃焼時のガスについて

消防研究所の火災実験で、有毒ガスの主は、あらゆる有機物から発生する一酸化炭素(CO)であると結論づけられています。これは火災の死因のほとんどが、CO中毒という事実からも裏づけられています。消防署もあくまでも大きな火災に広がらない為に、難燃素材の使用、加えて初期消火を火災防止の第1施策と位置づけています。

毒性指数

難燃素材を使用すれば、火源に接しても自己消化するため、燃焼による一酸化炭素をはじめとする

有毒ガスの発生はほとんどありません。

●45°マイクロバーナー法での燃焼テスト

※鐘淵化学工業(株)加工研究室測定資料

素 材	防 炎 品		非 防 炎 品			
	カネカロン	ポリクラー	ポリエステル	レーヨン	木 綿	アクリル
燃焼料	10cm ²	10cm ²	全 焼	全 焼	全 焼	全 焼
全毒性指数	0.1 <small>(燃焼ガスが微量のため検出出来ず、そのため理論計算値にて推定)</small>	0.1	0.8	6	6.7	7.5
(毒性指数)	8					
	6					
	4	(検出不可能)				
	2					
CO			0.8	5	5.2	0.5
HCN	(検出不可能)		0	0	0	7
その他			0	1	1.5	0

※試験反・1m²(目付300g/m²)使用。試験器2.5m³密閉容器。(毒性指数=測定ガス濃度/致死濃度)(全毒性指数=Σ(各ガスの毒性指数)致死濃度(5~10分曝露)CO:5.000PPM HCN:350PPM HCL:500PPMで算出)

1. 難燃製品は素材の燃焼量が非常に少なく、有毒ガスの検出は不可能でした。
2. 難燃製品であれば、毒性指数についての差はありません。
3. 非難燃製品は全焼し、致死濃度に至る可能性がある高い値となっています。また、火災の規模拡大という観点からも安全とはいえません。

下記の法律に適合した商品です。

循環型社会形成推進基本法における「拡大生産者責任」

安心とやすらぎの

3つの キーポイント

※オプションで名入れ可。



1 信頼性(諸条件)

- 防虫、防カビ、防湿等品質保持効果が抜群なので、長時間に渡る備蓄が可能。(10年以上保護・アルミ蒸着多層フィルム使用)

2 保管性(備蓄)

- 製品を1/3までチャンパー圧縮していますので、保管スペースの節約及び保管場所の確保等の諸問題にも対応出来ます。ケース外寸(55×73×32)

3 輸送性(大量)

- 製品サイズをコンパクト化している大量の輸送が可能です。

■サンエコロジーリサイクル製品には認定織ネームをぬいつけます。回収時には指定シールをはりつけます。

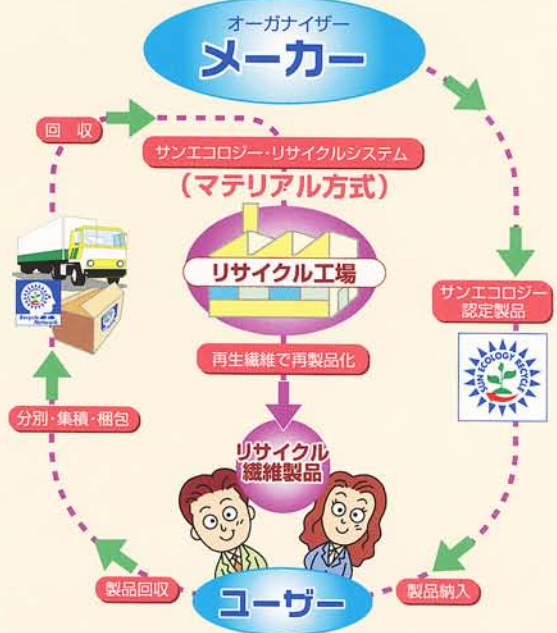


システム定価 @1,050円(税込)



サンエコロジーリサイクルシステム

回収した毛布をもう一度、ポリエステル又は、アクリル系原料等へリサイクルします。



A KL-600 カネカロン B L-5500 ヘルテックスルフネン について

難燃アクリル系100%毛布

オプションとして10年間の保証期間を経過した後、エコマーク認定基準に基づき事後処理として、毛布クリーニング再真空バック加工や、単純焼却または生態的還元も容易であります。2000年地球温暖化防止会議京都議定書に基づきサンエコロジーリサイクルシステムが好ましいと考えます。保証期間の経過した毛布をまず最初に、繊維を切断することなくスーパーシュレッダーで織り組織をほぐしながら分解して、次にラッグマシーンにて更に細分解します。その後、合繊トップカードにて縦方向に整毛し、繊維の風合いを元どりにする為、クリンパーにて波型波形を定着させ定調の長さに調整、製綿化いたします。(繊維自体の組織を消失してしまい、さらに10年後の再々リサイクルを困難にする為、上記の行程中、廻切り反毛機及びガーネット機の使用はいたしません。)上記行程の終了後、製綿化された綿を通常の紡績工程に移行し元の毛布に織りなおしリサイクル還元生産致します。

マテリアルリサイクル方式 オプションシステム定価 @1,050円(税込)